

大阪府市場だより



第394号 令和6年12月28日
 発行 大阪府中央卸売市場協会（茨木市宮島1-1-1水産棟3階）
 連絡先 TEL：(072)636-3698、FAX：3699、メール：office@fu-ichiba.jp
 U R L https://fu-ichiba.jp



常駐代表者会議

標記会議（川邊浩一議長）が12月19日、管理棟4階の大会議室で開催されました。議事概要は次のとおりです。

■府からの報告

○6年度の取扱高等
 前年度比較で、市場全体の取扱高は金額ベースで約129億円、2.1%の増加、直接集荷は金額ベースで約0.3億円、0.3%の増加。

○5年度の決算について

12月9日に府議会において決算が認定された。市場事業収益が7億3342万円、市場事業費が6億61万円、当期純利益は1億3281万円、繰越欠損金は135億4267万円、現金・預金残高は28億9170万円であった。

○軽装勤務の通年化

快適で働きやすい服装により執務を行うことで、公務効率及び行政サービスの向上を図るとともに、職員のモチベーションの向上につなげる。併せて、気候に合わせた服装を自ら選択できるようにすることで、省エネルギーの一層の推進を図る。

■管理タリからの報告

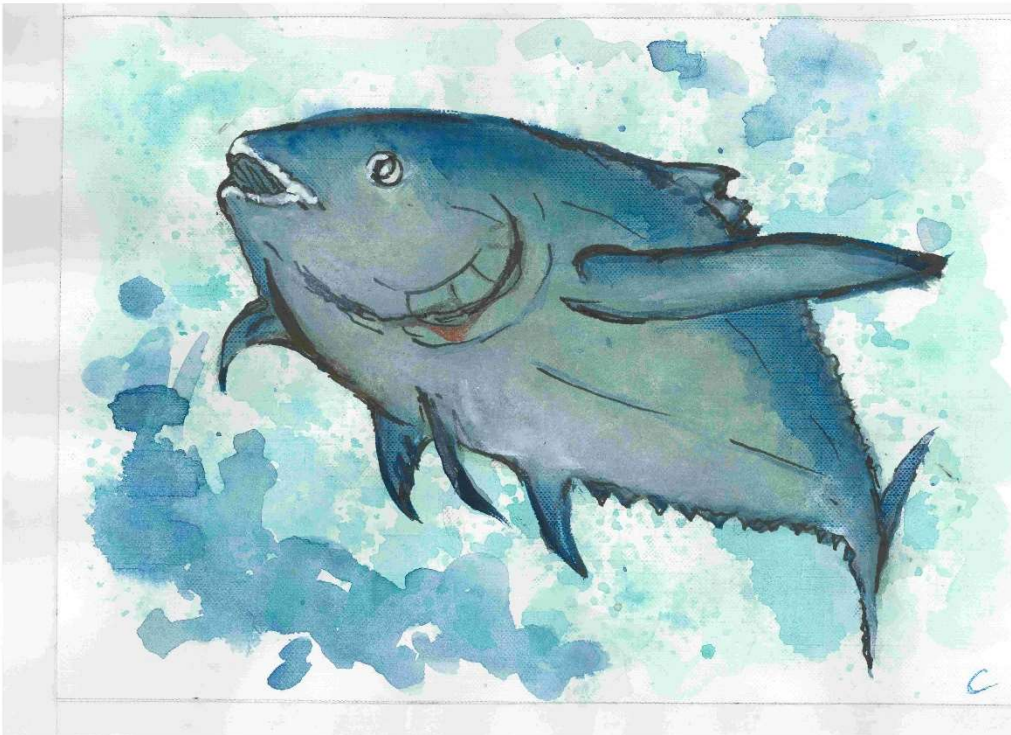
○活性化事業

▽ハード事業
 ▼水産大通り防鳥ネット設置工事（12月23日から2月28日まで）
 ▼水産せり場5〜6番柱間北側床面改修工事（1月19日から3月16日まで）

▼管理棟西側災害用マンホールトイレ設置工事（1月9日から3月15日まで）
 ▼ソフト事業

・大学との連携
 ▼梅花女子大学
 食文化学部食文化学科
 オリジナル恵方巻7年2月2日、(株)大水直売の8店

絵：「ブリ」



舗で販売。

※協力：(株)大水直売
 梅花学園創立150周年記念事業として「梅花女子大学ファミリーオープンキャンパス」を7年3月20日に開催予定。飛騨やさいのPRブースを展開

※協力：飛騨野菜出荷組合
 JAひだ、全農岐阜、北果

・市場見学・視察
 ▼(二社)茨木観光協会
 1/17 いばらき観光ウォーク 一般 40名

○維持補修事業

12月18日現在、139件、3968万円の事業を実施
 ▼青果A立駐スロープ床面破損修繕工事「126金完成」

○ごみ関連

▽不法投棄
 11月は1件で、対策開始前に比べて99.2%の減。
 悪質な持込投棄・不法投棄には入場禁止等の行政処分、警察への通報を実施。

▽青果くずの排出
 ※管理タリは1/2負担
 ・11月までの累計
 対前年比で排出量は102%増、処理費用も102%増。
 大量投棄の際は、受け入れ態勢の確保及び食品ロス削減のため、事前に管理タリまで連絡を！

▽木製廃棄パレットの排出

北冷からの通知

北冷の年末年始の営業日について、左表のとおり通知がなされました。

	12月31日	1月3日	1月4日
作業	・宵出しは通常 朝・今出しは3時から10時まで ・入庫は10時まで	・12月31日までに受け付けた宵出し出庫のみ ・3日は0時から5時まで	・12月31日までに受け付けた宵出し出庫のみ ・4日は3時から4時まで
オーダー	・3・4・5日の宵出しは10時まで ・以後のFAXは5日の朝出し	・5日のオーダーの受付はFAXのみ	・5日のオーダーの受付はFAXのみ

引取時間は、上記の営業時間内をお願いします。(時間厳守)

大阪府健康づくりアワード表彰式

12月5日、大阪府庁「正庁の間」にて、第9回大阪府健康づくりアワード表彰式が開催され、積極的に健康づくりの活動を行っている団体(職場部門)7団体、地域部門5団体が表彰されました。管理センターから最優秀、優秀賞を受賞された5団体に副賞を提供しました。



茨木警察署長を表敬訪問

12月9日、西田安全部長が織田署長を表敬訪問されました。

部長からは、日頃の安全確保の取組へのお礼と1月の安全運転講習会への講師派遣を依頼されました。署長からは、講師派遣に加え、**現在、茨木署管内の交通事故が課題**との話があり、引き続き、市場周辺の交通安全に努めるとの話しがありました。



MTMの会の寄付

12月17日に、松永孝光(株林田商店)会長と石川勇(株伊達商店)副会長が、青仲のMTMの会を代表して、茨木市社会福祉協議会に林檎、みかん、甘藷、各10ケースを寄付しました。



市場見学

12月13日、日本との連携強化を目的に訪日されていたトルコ地中海地方の農業団体に所属する12名の方々が当市場を訪問され、冷蔵庫棟や青果棟を視察されました。



来月のお知らせ

○年賀交歓会

5日に管理棟7階大会議室において5年ぶりに開催されます。

○宝恵籠巡行

11日に福娘が来場して場内を練り歩きます。

○安全運転講習会

24日に安全運転講習会が開催されます。

大阪府から 工事のお知らせ

(高圧受変電設備改修工事)

1月は管理棟連絡橋下部のケーブル入線作業および既設キュービクルの撤去を行います。付近をご通行される際はご注意ください。



安全運転講習会

日時：令和7年1月24日(金) 午前11時～12時
場所：管理棟7階講堂
講師：大阪府茨木警察署交通課



③受講の際には、「安全運転講習会受講カード」をお持ちの方は持参して下さい
大阪府中央卸売市場協会 安全部会

	種類	数量(kg)	前年比%	金額(千円)	前年比%
青果計	野菜	85,397,143	95.8	23,795,525	104.2
	果実	31,896,976	96.1	15,013,674	103.9
	小計	117,294,119	95.9	38,809,199	104.1
水産物計	生鮮水産物	10,369,674	103.8	11,302,454	101.6
	冷凍水産物	1,313,318	95.1	2,015,260	102.5
	加工水産物	5,178,369	93.8	7,308,897	91.9
	冷凍食品	2,864,418	106.4	1,722,584	111.7
	小計	19,725,779	100.7	22,349,195	98.9
総計		137,019,898	96.6	61,158,394	102.1

《管理センター取りまとめ》

《4月～11月・累月》

	種類	数量(kg)	前年比%	金額(千円)	前年比%
青果計	野菜	11,439,043	99.3	3,224,797	118.3
	果実	4,724,513	96.4	1,877,372	109.2
	小計	16,163,556	98.6	5,102,169	114.8
水産物計	生鮮水産物	1,393,749	118.7	1,543,493	108.8
	冷凍水産物	173,243	97.2	302,406	107.7
	加工水産物	669,058	95.4	1,021,926	99.3
	冷凍食品	380,323	101.4	242,190	110.1
	小計	2,616,372	107.7	3,110,006	105.5
総計		18,779,928	99.7	8,212,174	111.1

《11月・単月》

卸売業者取扱高

年末年始対策の取組(門の開閉等)

■年末年始における買出人専用駐車場チェーンの開閉 (12/16~1/5)

場 所	月 日	時 間		備 考
		開 錠	閉 錠	
青果棟	12月16日~31日	24時間	開錠	※水産開閉時間 12/29~12/31 開錠時間 21:00~12:00
	1月1日~4日(休場日)	3:00	12:00	
水産棟	12月16日~1月5日	0:00	12:00	

■年末年始における門の開閉 (12/24~1/4)

場 所	月 日	時 間		備 考
		開 門	閉 門	
正 門	12月24日~1月4日	24時間	開門	休場日も全日開門
西1号門	12月24日~30日	2:00	20:00	休場日は全日閉門
西2号門		閉門		
北門 東門	12月24日~30日	2:00	12:00	休場日は全日閉門

■年末年始におけるごみ集積所ゲートの開閉 (12/31~1/4)

場 所	月 日	時 間		備 考
		開 門	閉 門	
水産A	1月1日~3日	3:00	17:00	※12/31, 1/4は通常通り 3:00~17:00
青果B	1月1日	全日閉門		
水産B	1月2日~3日	5:00	13:00	※青果C (パレット置場) 1/1~1/3は全日閉門
青果A, D, F	1月1日~3日	全日閉門		

■青果・水産2階事務所周り回廊扉開閉 (12/16~1/5)

場 所	月 日	時 間		備 考
		開	閉	
青果・水産 仲卸棟	12月16日~5日	0:00	19:00	※通常2:00~19:00

取組と事故等の発生状況へ2ページ2段目を参照の説明がありました。
 続いて、協会より安全安心の啓発ポスターと1月に実施予定の安全運転講習会の周知がなされました。
 府から高架道路(府道14号線)から北門に侵入する車両の車線変更が強引で危険であるとして、近隣住民

から北門の閉鎖を求める投書があり、これに対し、閉鎖はできないが、危険な車線変更をしないよう場内関係者に対し注意喚起を徹底すると返答した
交通事故件数が増えていることから、部長より「例年以上に気を引き締めて注意してほしい」との依頼があった。

お知らせ

遺伝子組換え食品の表示事項をご存知ですか？

「遺伝子組換え食品」とは、別の生物から有用な遺伝子を取り出し、改良した植物等にその遺伝子を組み込んで新しい性質を持たせた作物や、その加工食品のことを言います。例えば、害虫に強いトウモロコシや、除草剤に強い大豆などがあります。

子組換え農産物及びそれを加工食品の原材料とした場合と、②分別生産流通管理(※)をしていない場合及びそれを加工食品の原材料とした場合には、次のように表示する義務があります。

- ①大豆(遺伝子組換え)
- ②大豆(遺伝子組換え不分別)

〈表示例〉
 ③大豆(分別生産流通管理済)
 ④大豆(遺伝子組換えでない)
 遺伝子組換え食品を不安に思う消費者もいますが、この表示制度によって正しい情報を消費者に伝え、商品選択の幅を広げることが出来ます。

遺伝子組換え食品の表示には「義務表示」と「任意表示」があり、令和5年4月1日から「任意表示」制度の内容が一部新しくなりました。
 今回は、遺伝子組換え食品の表示制度の概要を紹介します。

※分別生産流通管理：生産・流通・製造加工の過程で、適切に遺伝子組換え農産物とそうでない農産物を分別管理し、書面にて証明されていること

令和6年度
「食品衛生検査業務検討会」の開催
 食品衛生検査所と協会食品衛生部会の共催で、場内事業者を対象とした標記検討会を2月に開催します。

①義務表示制度
 次の9種の農産物とそれらを原材料とした33の加工食品群が対象です。
【農産物】大豆(枝豆及び大豆もやしを含む)、とうもろこし、ばれいしよ、なたね、綿実、アルファルファ、てん菜、パイヤ、からし
【加工食品群】豆腐、納豆、みそ、きなこ、コーンスナック菓子、コーンスターチ、とうもろこし缶、ポックーン、ポテトスナック菓子など
 これらの食品で、①遺伝

②任意表示制度
 現在は、分別生産流通管理を行い、その結果、遺伝子組換え農産物の混入が無いと認められる場合のみ、「遺伝子組換えでない」と表示することが可能です。以前の任意表示制度に比べ、表示できる条件がさらに厳格になりました。
 ③遺伝子組換え農産物の意図しない混入が5%以下に抑えられた場合(大豆、トウモロコシのみ)と、④分別生産流通管理をして遺伝子農産物の混入がないと認められる場合の表示例は次のとおりです。

- 水産仲卸業者
2月6日(木) 10時30分
於…水産組合会議室
- 青果仲卸業者
2月18日(火) 12時
於…青果組合会議室
- 青果荷受業者
2月21日(金) 13時
於…(株)大果会議室
- 水産荷受業者
2月27日(木) 10時
於…(株)大水会議室

※管理費は1/3負担
11月までの累計

対前年比で排出量は7.4%減、処理費用は5.3%増。引き続き更なる削減を目指し、外部の持ち込み禁止、利用可能なパレットの再利用の徹底を！
▽一般廃棄物の排出
※管理費は4/10負担

・11月までの累計

対前年比で排出量は10.3%減、処理費用も10.3%減。

○禁煙対策

・通告書等交付件数

12月18日現在、通告書交付(違反者)は391件(うち場外は104件)。
警告書交付(再違反者)は32件→さらに累犯で入場禁止。

・防犯カメラによる確認

防犯カメラで違反行為を確認した場合も本人・事業主に注意指導。

※罰則の強化等

悪質な違反行為(常習違反、吸殻のポイ捨て、注意指導に従わないなど)は入場禁止

○鳥獣対策

▽カラス対策

12月18日現在、936羽を捕獲。捕獲籠の2基で捕獲を実施。

▽ネズミ(ネズミ)等対策

12月18日現在、150匹を捕獲。出没区域に捕獲力ゴ

を設置。

○交通安全対策

・場内交通事故の多発

4月~11月	令和6年	令和5年
人身事故	7	5
物損事故	40	45
施設	22	16
その他	18	29
合計	47	50

○その他

✓キッチンカーの出店

✓高木・中低木剪定及びび定期除草

✓禁煙指導員巡回指導

✓厚生食堂の設置検討(社員食堂の一元化)

■協会からの報告

○安全・安心の配布

○茨木十日戎祭り関係日程

1月9日早朝に奉納
11日9時50分頃より
宝蔵籠の巡行

○安全運転講習会の開催

○1月5日の予定

4時15分より
マグロの初競り
4時30分より
水産新年互礼会
8時30分より
年賀交歓会

■常駐代表者から

貸借対照表の令和5年度の実績・貯金が、28億9千万円あるが「現金を持っていない」「売場の温度管理の設備費に充当する

など有効活用を図るべきではないか」との問いに対し、大阪府からは「現時点において、具体的な活用策については決定されていないが、現行のFM計画上、大規模修繕に今後25年間で300億円要すると試算されている中、昨年度まで再整備を検討してきたため、ここ数年大規模修繕を出来る限り最小限に抑えている状況。また令和9年度に再整備の検討に關し、場内事業者の意向を確認した結果によっては、インフラなどを含めた大規模修繕に即座に対応していく必要があると考えており、それらを考慮すると十分な額ではないことをご理解いただきたい。」との説明があった。

■場長から

今年は、能登半島の地震から始まり、南海トラフ地震臨時情報、災害級の猛暑、米不足や物価高騰のほか間バイトの強盗事件などがあり、社会不安が多くあった。当市場を振り返ると、5月に火災はあったが、その後は大きな事件、事故はなく、運営面も場内事業者や管理センターの皆様のお陰で安定的に推移した。また、再整備、低温化についても、精力的に議論していただき感謝。来年は、万博が開催される。大阪の成長が芽吹いていくきっかけとなることと願う。来年も事業者の皆様とともに再整備の検討や低温化等進めていきたい。今年はお世話になりました。来年もよろしく願います。

大学連携事業

■未利用魚・低利用魚 現地調査 大阪青山大学

12月1日(日)、徳島県小松島市で大阪青山大学健康栄養学科の学生が未利用魚・低利用魚の活用に向けた現地調査を行いました。徳島県の職員から、卸売市場の仕組みや徳島の漁業などについて講義を受けたあと、水揚げした魚介類約20種類を学生らが選別。今後、学生が考えた未利用魚・低利用魚の活用方法についてブレゼンを行う予定としており、選別した魚介類を持ち帰り、各自、刺身等に調理して試食しました。また、学生が選別した魚介類は、翌日2日、せりにかげられました。



■PBL(課題解決型学習)現場実習 大阪成蹊大学

12月7日(土)、京阪百貨店すみのど店の青果売場で、大阪成蹊大学の学生による現場実習が行われました。京阪百貨店、林田商店の協力のもと、班ごとに異なる鍋料理を提案す

る売場を作るところから学生が携わって補充まで行う、より売場に密着した実習が実施されました。積極的な声かけとレスポンスもあり、売場は賑わいを見せていました。次は、令和7年1月7日にPBL発表会が実施される予定です。



年末年始対策

■水仲の年末年始協議会

12月12日、水産物卸協同組合の業務・施設年末対策協議会が開催され、年末に実施する項目案が《次ページ参照》管理より示された承されました。なお、榎本理事長から、喫煙ルールを徹底するよう事務局に指示がありました。

■市場協会の安全部会

12月13日、市場協会の安全部会が協会会議室において開催されました。西田部会長の挨拶の後、管理より年末年始対策の